

# 1-1

## 縄文時代

◆ いま 今からおよそ1万年前の時代を まねんまえ 縄文時代 じだい といいます。この時代に じだい 作られて つく いた とき 土器を じょうもん 縄文土器 とき といいます。

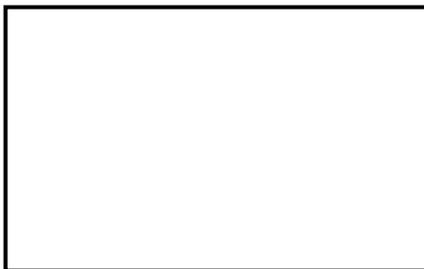
◆ じょうもんじだい 縄文時代の ひとびと 人々は、 りょう かりや た 漁 もの をして た 食べ物 もの をとっていました。

◆ かい 貝がら す などの ばしょ ごみを かいつか 捨てて かいつか いた かいつか 場所 かいつか を かいつか 貝塚 かいつか といいます。

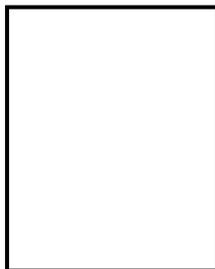
◆ あおもりけん 青森県の さんないまるやまいせき 三内丸山遺跡 じょうもんじだい は いせき 縄文時代の いせき 遺跡 ゆうめい で有名 ゆうめい です。 りょう かりや つか 漁 つか で使われた つか や み じり み や み つり み ばり み など み が み 見 み つ み かって み います。

● きょうかしょ 教科書 しりょうしゅう や み 資料集 え を み 見て え 絵 え を え か え き え ま え しょ え う。

〈じょうもんじだい 縄文時代のくらし〉



〈さんないまるやまいせき 三内丸山遺跡〉



〈じょうもん 縄文 とき 土器〉

<b>1-2</b>	<small>じょうもんじだい</small> <b>縄文時代</b>	<small>じゅうようかんじ</small> <b>重要漢字</b>	<small>れんしゅう</small> <b>の練習</b>
------------	--	--	------------------------------------

じょうもんじだい  
**縄文時代**

じょうもんどき  
**縄文土器**



りょう  
**漁**

かいづか  
**貝塚**



<b>1-3</b>	<small>じょうもんじだい</small> <b>縄文時代</b>	<small>かくにんもんだい</small> <b>確認問題</b>
------------	--	--

- ① いま 今からおよそ まんねんまえ 1万年前の時代を じだい 何時代と なにじだい といいますか。  
 ( )
- ② ①の時代 じだい に つく 作られていた どき 土器を なん 何と なん といいますか。  
 ( )
- ③ ひとびと 人々はどのようにして、 た 食べ物 もの を とって 取っていましたか。  
 ( )
- ④ ひとびと 人々が た 食べた かい 貝がらなどの す ごみを ばしょ 捨てた場所 なん を なん 何と なん といいますか。  
 ( )
- ⑤ ①の時代 じだい の ゆうめい 有名な いせき 遺跡 なん を なん 何と なん といいますか。  
 ( ) いせき 遺跡

◆<sup>いま</sup>今からおよそ2300年<sup>ねんまえ</sup>前の時代<sup>じだい</sup>を弥生時代<sup>やよいじだい</sup>といます。

この時代<sup>じだい</sup>の土器<sup>どき</sup>を弥生土器<sup>やよいどき</sup>といます。

◆<sup>ちゅうごく</sup>中国や<sup>ちょうせんはんとう</sup>朝鮮半島などから<sup>にほん</sup>日本に<sup>き</sup>来た人<sup>ひと</sup>を渡来人<sup>とらいじん</sup>といます。

渡来人<sup>とらいじん</sup>は米作り<sup>こめづく</sup>（稲作<sup>いなさく</sup>）や<sup>きんぞくき</sup>金属器<sup>①</sup>を<sup>つた</sup>伝えました。

◆<sup>ひとびと</sup>人々は<sup>へいち</sup>平地に、<sup>ちい</sup>むらという小さなまとまりをつくるようになりました。むらにたくさんの人<sup>ひと</sup>が<sup>あつ</sup>集まると、<sup>おお</sup>くにという大きなまとまりになりました。

◆このころの<sup>にほん</sup>日本のことが<sup>ちゅうごく</sup>中国の『<sup>ぎしわじんてん</sup>魏志倭人伝』という<sup>ほん</sup>本に<sup>か</sup>書かれています。

<sup>にほん</sup>日本には<sup>やまたいこく</sup>邪馬台国という<sup>ひみこ</sup>くにがあり、<sup>じょうおう</sup>卑弥呼という<sup>か</sup>女王がいたと書かれています。

◆<sup>さがけん</sup>佐賀県の<sup>よしのがりいせき</sup>吉野ヶ里遺跡は<sup>やよいじだい</sup>弥生時代の<sup>いせき</sup>遺跡で<sup>ゆうめい</sup>有名です。

★もっと深めよう★

①<sup>せいどうき</sup>青銅器、<sup>てつぎ</sup>鉄器などを「<sup>きんぞくき</sup>金属器」といいます。おもに<sup>まつ</sup>祭りの<sup>つか</sup>ときに使われました。

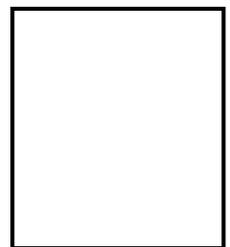
●<sup>きょうかしょ</sup>教科書や<sup>しりょうしゅう</sup>資料集を見て<sup>みえ</sup>絵をかきましょう。



<sup>やよいじだい</sup>  
〈弥生時代のくらし〉



<sup>ひみこ</sup>  
〈卑弥呼〉



<sup>やよいどき</sup>  
〈弥生土器〉

2-2

やよいじだい じゅうようかんじ れんしゅう  
弥生時代 重要漢字の練習

やよいどき  
弥生土器


いなさく  
稲作


やまたいこく  
邪馬台国


ひみこ  
卑弥呼


よしのがりいせき  
吉野ヶ里遺跡


## 2-3

### やよいじだい 弥生時代

### かくにんもんだい 確認問題

- ① <sup>いま</sup>今からおよそ2300年<sup>ねんまえ</sup>前の<sup>じだい</sup>時代を何<sup>なに</sup>時代とい<sup>い</sup>いますか。また、<sup>つく</sup>作られていた<sup>どき</sup>土器は何<sup>なん</sup>とい<sup>い</sup>ますか。

時代 ( ) 土器 ( )

- ② この<sup>じだい</sup>時代に<sup>ちゅうごく</sup>中国や<sup>ちようせんはんとう</sup>朝鮮半島から何<sup>なに</sup>が<sup>つた</sup>伝わりましたか。

( ) ( )

- ③ <sup>ひとびと</sup>人々は<sup>へいち</sup>平地に何<sup>なん</sup>という<sup>ちい</sup>小さな<sup>なま</sup>まとまりをつくりましたか。そして、それは何<sup>なん</sup>という<sup>おお</sup>大きな<sup>なま</sup>まとまりになりましたか。

( ) → ( )

- ④ <sup>にほん</sup>日本の<sup>か</sup>ことが<sup>ちゅうごく</sup>書いてある<sup>ほん</sup>中国の本の<sup>なまえ</sup>名前は<sup>なん</sup>何ですか。

( )

- ⑤ また、<sup>にほん</sup>日本あ<sup>なまえ</sup>ったくにの<sup>なまえ</sup>名前とその<sup>じょう</sup>くにの<sup>なまえ</sup>女王の<sup>か</sup>名前を書きなさい。

くに ( ) 女王 ( )

- ⑥ ①の<sup>じだい</sup>時代の<sup>ゆうめい</sup>有名な<sup>いせき</sup>遺跡は何<sup>なん</sup>ですか。

( )

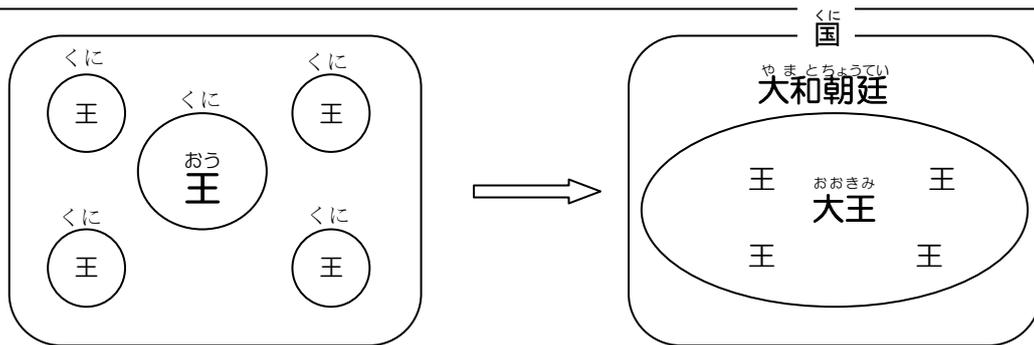
# 3-1

# 古墳時代 1

- ◆くにはには人々をまとめる豪族や王<sup>①</sup>がいました。豪族や王が死ぬと、古墳という大きな墓がつくられました。古墳のまわりに、はにわという土器をおきました。
- ◆古墳には、四角形と円形をくみあわせた前方後円墳などがあります。
- ◆この古墳がつくられた時代を古墳時代といいます。
- ◆くの中でも、大和(奈良県)に強くて大きな国ができました。その国の政府を大和朝廷(大和政権)とよみました。
- ◆大和朝廷の中心となる王を大王と呼びました。
- ◆中国や朝鮮半島からきた渡来人は、漢字や仏教を伝えました。

## ★もっと深めよう★

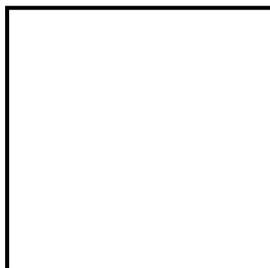
①むらの有力者がやがて豪族になりました。豪族の中で力を持った人は王になりました。



●教科書や資料集を見て絵をかきましょう。



〈前方後円墳〉



〈はにわ〉



〈古墳の種類〉

3-2

こぶんじだい  
古墳時代1

じゅうようかんじ れんしゅう  
重要漢字の練習

やまとちょうてい

大和朝廷


こぶん

古墳


ぜんぽうこうえんふん

前方後円墳


おおきみ

大王


とらいじん

渡来人


ぶっきょう

仏教


### 3-3

### 古墳時代1 かくにんもんだい 確認問題

① <sup>こうぞく</sup>豪族や<sup>おう</sup>王の<sup>はか</sup>墓を何といいますか。

( )

② <sup>しかくけい</sup>四角形と<sup>えんけい</sup>円形をくみあわせた<sup>こふん</sup>古墳を何といいますか。

( )

③ この<sup>こふん</sup>古墳がつくられた<sup>じだい</sup>時代を何時代といいますか。

( )

④ <sup>やまと</sup>大和（<sup>ならけん</sup>奈良県）にできた<sup>つよ</sup>強くて<sup>おお</sup>大きな<sup>くに</sup>国の<sup>せいふ</sup>政府を何といいますか。また、  
その<sup>おう</sup>王を何といいますか。

<sup>せいふ</sup>政府 ( ) <sup>おう</sup>王 ( )

⑤ この<sup>じだい</sup>時代に<sup>ちゅうごく</sup>中国や<sup>ちようせんはんとう</sup>朝鮮半島からきた<sup>ひとびと</sup>人々を何といいますか。また、<sup>なに</sup>何を  
<sup>つた</sup>伝えましたか。

<sup>ひとびと</sup>人々 ( )

<sup>つた</sup>伝えたもの ( ) ( )

# 4-1

## こふんじだい 古墳時代2

- ◆大和朝廷では争いがたくさんありました。聖徳太子は天皇を助ける摂政になりました。そして天皇を中心とする国づくりをはじめました。
- ◆聖徳太子は、役人の心構えとして、十七条の憲法をつくりました。また、才能のある人が重要な仕事をできるように、冠位十二階をつくりました。
- ◆聖徳太子は、小野妹子を遣隋使として隋（中国）へ送りました。
- ◆このころ、仏教を広めるために法隆寺がたてられました。
- ◆聖徳太子がなくなると、蘇我氏の勢力が天皇よりも強くなりました。
- ◆645年に中大兄皇子と中臣鎌足が蘇我氏をたおし、天皇を中心とする新しい国づくりを始めました。これを大化の改新といいます。
- ◆大化の改新で、新しい政治のしくみ<sup>①</sup>と税のしくみ<sup>②</sup>ができました。

### ★もっと深めよう★

- ①土地や人々は国のものになりました。（公地公民）  
6歳以上のすべての人に田（口分田）をあたえ、その人が死ぬと国に返すきまりをつくりました。（班田収授法）
- ②この口分田でできた稲を税としてはらうことを租といいます。その他、調・庸や兵役の義務もありました。

- 教科書や資料集を見て絵をかきましょう。



〈聖徳太子〉



〈大化の改新〉



〈税の種類〉

4-2

こぶんじだい  
古墳時代2

じゅうようかんじ れんしゅう  
重要漢字の練習①

しょうとくたいし  
聖徳太子


けんずいし  
遣隋使


じゅうしちじょう けんぽう  
十七条の憲法


かんいじゅうにかい  
冠位十二階


ほうりゅうじ  
法隆寺


4-2

こぶんじだい  
古墳時代2

じゅうようかんじ れんしゅう  
重要漢字の練習②

たいか かいしん

大化の改新


なかのおおえのおうじ

中大兄皇子


なかとみのかまたり

中臣鎌足


# 4-3

## 古墳時代2 確認問題

- ① 聖徳太子しょうとくだいしがつくった役人やくにんの心こころ構えがまえを何なんとといいますか。  
( )
- ② 才能さいのうのある人ひとが重じゅうよう要しごとな仕事をできるようにした制度せいどを何なんとといいますか。  
( )
- ③ 聖徳太子しょうとくだいしが隋すい (中国ちゅうごく) に送おくった使者ししやを何なんとといいますか。またその人ひとはだれですか。  
使者ししや ( ) 人ひと ( )
- ④ 仏教ぶつぎょうを広ひろめるために、たてられた寺てらは何なんとといいますか。  
( )
- ⑤ 645年ねんに蘇我氏そがしをたおした人ひとはだれですか。また、蘇我氏そがしを倒たおし、天皇てんのうを中心ちゅうしんとする新あたしい国くにづくりをしたことことを何なんとといいますか。  
人ひと ( ) ( )  
できごと ( )

# 5-1

# なうじだい 奈良時代

- ◆天皇は710年に都を奈良に移しました。この都を平城京といいます。
- ◆平城京は唐（中国）の都、長安をまねしてつくりました。
- ◆唐（中国）の制度や文化を取り入れるため、遣唐使を送りました。
- ◆聖武天皇は世の中の不安をなくすために、東大寺をたて、大仏をつくりました。地方には国分寺と国分尼寺をつくりました。
- ◆東大寺には正倉院という倉があります。正倉院には聖武天皇が大切にしていた宝物が納められています。
- ◆この時代の大陸には、シルクロード①という道がありました。正倉院にはシルクロードを<sup>とお</sup>通<sup>にほん</sup>って日本に<sup>つた</sup>伝えられたものも<sup>おさ</sup>納められています。
- ◆この時代にはいろいろな本がつくられました②『古事記』『日本書紀』は日本の歴史について書いてあります。

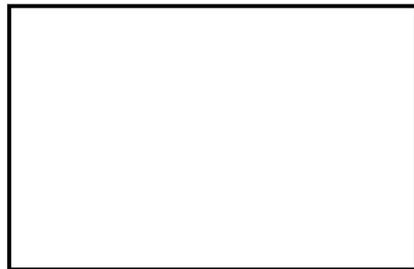
★もっと深めよう★

- ①シルクロードはヨーロッパから中国まで通っていた道です。この道を使い、東西の文化が行き来していました。
- ②その他、天皇や農民の和歌を集めた『万葉集』もつくられました。

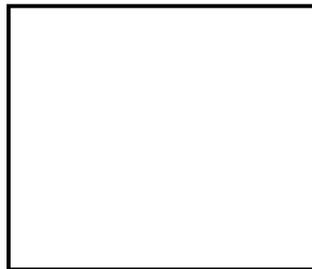
●教科書や資料集を見て絵をかきましょう。



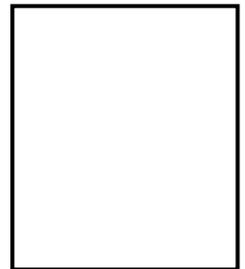
<正倉院>



<正倉院の宝物>



<東大寺>



<大仏>

5-2

ならじだい じゅうようかんじ れんしゅう  
奈良時代 重要漢字の練習

へいじょうきょう

平城京


けんとうし

遣唐使


しょうおてんのう

聖武天皇


しょうそういん

正倉院


こじき

古事記


にほんしょき

日本書紀


# 5-3

## な ら じ だ い 奈良時代

## か く に ん も ん だ い 確認問題

① 奈良に都を移したのは何年ですか。また都の名前は何といますか。

( 年 ) 都 ( )

② ①の都は何という国の都をまねしてつくりましたか。

( )

③ ②の制度や文化を取り入れるために、何を送りましたか。

( )

④ 東大寺をたて、大仏をつくった天皇はだれですか。

( )

⑤ ④の天皇が地方につくった2種類の寺の名前を何といますか。

( ) ( )

⑥ 東大寺にある、天皇の宝物を納めている倉の名前を何といますか。

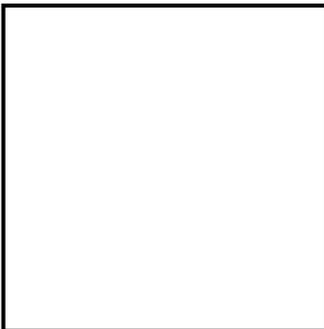
( )

⑦ この時代に書かれた日本の歴史の本の名前を書きなさい。

( ) ( )

- ◆<sup>てんのう</sup>天皇は794年<sup>ねん</sup>に都<sup>みやこ</sup>を京都<sup>きょうと</sup>に移<sup>うつ</sup>しました。この都<sup>みやこ</sup>を平安京<sup>へいあんきょう</sup>といいます。
- ◆この時代<sup>じだい</sup>は貴族<sup>きそく</sup>が政治<sup>せいじ</sup>や文化<sup>ぶんか</sup>の中心<sup>ちゅうしん</sup>になりました。
- ◆なかでも藤原氏<sup>ふじわらし</sup>が力<sup>ちから</sup>を持ちました。とくに藤原道長<sup>ふじわらのみちなが</sup>のころはとても強い力<sup>つよ</sup>を持つようになりました。
- ◆藤原氏<sup>ふじわらし</sup>は天皇<sup>てんのう</sup>がおさない時<sup>とき</sup>は摂政<sup>せつしょう</sup>として、天皇<sup>てんのう</sup>が成長<sup>せいちょう</sup>すると関白<sup>かんぱく</sup>として、天皇<sup>てんのう</sup>の代わり<sup>か</sup>に政治<sup>せいじ</sup>を行いました。これを摂関政治<sup>せつかんせいじ</sup>といいます。
- ◆藤原氏<sup>ふじわらし</sup>などの貴族<sup>きそく</sup>は多く<sup>おほ</sup>の荘園<sup>しょうえん</sup>（土地<sup>とち</sup>）を持つようになりました。
- ◆貴族<sup>きそく</sup>は寝殿造<sup>しんでんづくり</sup>の大きなやしきに住<sup>す</sup>んでいました。
- ◆漢字<sup>かんじ</sup>からひらがなやカタカナがつくられ、いろいろな作品<sup>さくひん</sup>が書<sup>か</sup>かれました。  
紫式部<sup>むらさきしきぶ</sup>の『源氏物語』<sup>げんじものがたり</sup>、清少納言<sup>せいしょうなごん</sup>の『枕草子』<sup>まくらのそうし</sup>は有名<sup>ゆうめい</sup>です。
- ◆地方<sup>ちほう</sup>で力<sup>ちから</sup>を持った豪族<sup>ごうぞく</sup>などが武士<sup>ぶし</sup>になりました。武士<sup>ぶし</sup>の中でもとくに力<sup>ちから</sup>をつけたのが、源氏<sup>げんじ</sup>と平氏<sup>へいし</sup>です。
- ◆源氏<sup>げんじ</sup>と平氏<sup>へいし</sup>は戦い<sup>たたか</sup>をし、平氏<sup>へいし</sup>が勝ちました。平氏<sup>へいし</sup>の平清盛<sup>たいらのきよもり</sup>は太政大臣<sup>だいじょうだいじん</sup>という高い地位<sup>たかちい</sup>につきました。

- 教科書<sup>きょうかしょ</sup>や資料集<sup>しりょうしゅう</sup>を見て絵<sup>みえ</sup>をかきましょう。



ふじわらみちなが  
〈藤原道長〉



げんじものがたり  
え  
〈源氏物語の絵〉



しんでんづくり  
〈寝殿造〉

6-2

へいあんじだい  
平安時代

じゅうようかんじ れんしゅう  
重要漢字の練習①

へいあんきょう  
平安京


しんでんづくり  
寝殿造


ふじわらのみちなが  
藤原道長


せっしょう  
摂政


せっかんせいじ  
摂関政治


かんぱく  
関白


6-2

へいあんじだい  
平安時代

じゅうようかんじ れんしゅう  
重要漢字の練習②

せいしょうなごん  
清少納言


まぐらのそうし  
枕草子


むらさきしきぶ  
紫式部


げんじものがたり  
源氏物語


しょうえん  
莊園


ぶし  
武士


たいらのきよもり  
平清盛


# 6-3

## へいあんじだい 平安時代

## かくにんもんだい 確認問題

- ① 京都に都を移したのは何年ですか。また都の名前は何かとありますか。
- ( 年 ) 都 ( )
- ② この時代にとくに力を持っていた貴族はだれですか。
- ( )
- ③ 天皇がおさないとき、天皇に代わって政治をする役職を何かとありますか。
- ( )
- ④ 天皇が成長した後も、天皇に代わって政治をする役職を何かとありますか。
- ( )
- ⑤ 藤原氏などの貴族が多く持つようになった土地を何かとありますか。
- ( )
- ⑥ 貴族は何かというつくりのやしきに住んでいましたか。
- ( )
- ⑦ 紫式部と清少納言が書いた作品を何かとありますか。
- 紫式部 ( ) 清少納言 ( )
- ⑧ 地方で力を持った豪族などは何になりましたか。
- ( )
- ⑨ 源氏に勝ち太政大臣になった人はだれですか。
- ( )

# 7-1

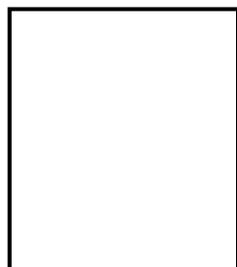
## かまくらじだい 鎌倉時代

- ◆ みなもとのよりとち 源 へいし 頼 だんのうら 朝 やまぐちけん は平氏を壇ノ浦（山口県）でたおし、1192年 ねんせいいたいしょうぐん 征夷大將軍になりました。そして、かまくら 鎌倉に ばくふ 幕府をひらきました。これを かまくらばくふ 鎌倉幕府といいます。
- ◆ その後、こ 北 ほうじょうし 条氏が しょうぐん 將軍を助ける たす 執 しっけん 権という役 やくしよく 職につき、せいじ 政治を おこな 行いました。
- ◆ ばくふ 幕府が ぶし 武士①に りょうち 領地をみとめ、おん あたえることを おん ご恩といい、ばくふ 幕府のために ぶし 武士が たたか 戦うことを ほうこう 奉公といいます。
- ◆ 1221年に ねん 朝廷は ちやうてい 幕府をたおす めいれい 命令を出しました。しかし ばくふ 幕府は ぶし 武士たちの ちから 力で ちやうてい 朝廷の ぐん 軍に か 勝ちました。（じやうきゆう 承久の乱）
- ◆ 1231年に ねん 武士が ぶし 守る まも 法律の ほうりつ 御成敗式目 ごせいばいしきもく ができました。
- ◆ この時代の じだい 終わりごろ、お 元（げん 中国）が ちゆうごく 日本に にほん 2度 ど せめてきました。（げんこう 元寇）
- ◆ しかし、ばくふ 幕府は げんこう 元寇で かつ 活やくした ぶし 武士たちに、あた 新 りやうち しい領地を あた えることができ あ ませんでした。それで ぶし 武士たちは ばくふ 幕府に ふまん 不満を も 持ちました。こうして おん ご恩と ほうこう 奉公の かんけい 関係が く ずれていきました。

### ★もっと深めよう★

① おん ご恩と ほうこう 奉公の かんけい 関係で むす 結ばれた ぶし 武士を ごけい 御家人といいます。

● きやうかしよ 教科書や しりようしゆう 資料集を見て み 絵をかきましょう。



〈 みなもとの 源 よりとち 頼朝 〉



〈 げんぐん 元軍との たたか 戦い 〉

7-2

かまくらじだい  
鎌倉時代

じゅうようかんじ れんしゅう  
重要漢字の練習①

かまくらばくふ  
鎌倉幕府


みなもとのよりと  
源頼朝


せいいたいしょうぐん  
征夷大將軍


しっけん  
執権


ほうじょうし  
北条氏


じょうきゅう らん  
承久の乱


7-2

かまくらじだい じゅうようかんじ れんしゅう  
鎌倉時代 重要漢字の練習②

おん  
ご恩


ほうこう  
奉公


げんこう  
元寇


ごせいばいしきもく  
御成敗式目


# 7-3

## かまくらじだい 鎌倉時代

## かくにんもんだい 確認問題

① 平氏をたおし、鎌倉幕府を開いたのはだれですか。そして何という役職につきましたか。また何年のことですか。

人 ( ) 役職 ( ) ( 年)

② その後、将軍を助ける役職についたのは何氏ですか。またその役職は何といひますか。 ( 氏) 役職 ( )

③ 幕府が武士に領地をみとめ、あたえることを何といひますか。

( )

④ 幕府のために武士が戦うことを何といひますか。

( )

⑤ 1221年に幕府が朝廷の軍に勝った戦いを何といひますか。

( )

⑥ 武士が守る法律を何といひますか。

( )

⑦ 元(中国)が2度せめてきたことを何といひますか。

( )

# 8-1

## むろまちじだい 室町時代

- ◆ 1334年、後醍醐天皇は、天皇中心の政治をしようとしてしました。これを建武の新政といいます。
- ◆ しかし、これを不満に思った足利尊氏は天皇を追放し、京都に室町幕府をひらきました。
- ◆ 3代将軍の足利義満は、明（中国）との貿易でお金をたくわえました。これを勘合貿易といいます。
- ◆ 足利義満は別荘として金閣をつくりました。
- ◆ 8代将軍の足利義政は銀閣をつくりました。
- ◆ 室町時代の文化<sup>①</sup>には、銀閣の書院造という部屋のつくりや、雪舟の水墨画などがあります。
- ◆ 1467年、大名の山名氏と細川氏が京都で争い、応仁の乱が始まりました。

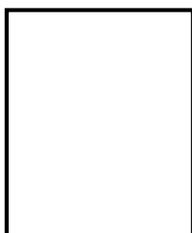
★もっと深めよう★

①茶の湯、生け花、能などの文化は今も多く残っています。

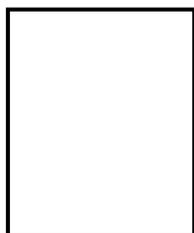
●教科書や資料集を見て絵をかきましょう。



あしかがよしみつ  
〈足利義満〉



きんかく  
〈金閣〉



あしかがよしまさ  
〈足利義政〉



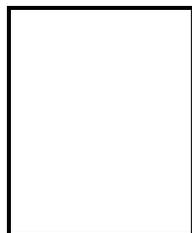
きんかく  
〈銀閣〉



しやういんづくり  
〈書院造〉



せつしゆう  
〈雪舟〉



すいぼくが  
〈水墨画〉

8-2

むろまちじだい  
室町時代

じゅうようかんじ れんしゅう  
重要漢字の練習①

けんむ しんせい  
建武の新政


むろまちばくふ  
室町幕府

かんごうぼうえき  
勘合貿易



あしかがよしみつ  
足利義満

きんかく  
金閣



8-2

むろまちじだい  
室町時代

じゅうようかんじ れんしゅう  
重要漢字の練習②

あしかがよしまさ  
足利義政


ぎんかく  
銀閣


しよいんづくり  
書院造


すいぼくが  
水墨画


せっしゅう  
雪舟


おうにん らん  
応仁の乱


① 後醍醐天皇こだいごてんのうが行おこなった天皇中心てんのうちゅうしんの政治せいじを何なんとといいますか。

( )

② ①を不満ふまんに思おもった人ひとはだれですか。また、1338年ねんにひらいた幕府ばくふを何なんと  
いいますか。

人ひと ( ) 幕府ばくふ ( )

③ 室町幕府むろまちばくふの3代将軍だいしょうぐんの名前なまえと、その将軍しょうぐんが行おこなった貿易ぼうえきを何なんとといいますか。

将軍しょうぐん ( ) 貿易ぼうえき ( )

④ ③の将軍しょうぐんがつくった別荘べっそうを何なんとといいますか。

( )

⑤ 8代将軍だいしょうぐんはだれですか。その将軍しょうぐんは何なにをつくりましたか。

将軍しょうぐん ( ) つくったもの ( )

⑥ ⑤の部屋へやのつくりは何なんとといいますか。また、水墨画すいぼくがを完成かんせいさせた人ひとはだれ  
ですか。

部屋へやのつくり ( ) 人ひと ( )

⑦ 1467年ねんに起こおった争あらそいを何なんとといいますか。

( )

# 9-1

# あづち ももやまじだい 安土・桃山時代 1

◆<sup>むらまちばくふ</sup>室町幕府の<sup>ちから</sup>力が<sup>よわ</sup>弱くなると、<sup>ちから</sup>力のある<sup>ぶし</sup>武士<sup>①</sup>たちは、<sup>かくち</sup>各地で<sup>たたか</sup>戦いを<sup>はじ</sup>始めました。

◆<sup>ちから</sup>力のある<sup>ぶし</sup>武士は<sup>せんごくだいみょう</sup>やがて戦国大名になりました。

◆<sup>おだのぶなが</sup>織田信長はそれまでの<sup>ゆみ</sup>弓や<sup>かたな</sup>刀を<sup>つか</sup>使う<sup>たたか</sup>戦い方を、<sup>てっぽう</sup>鉄砲を<sup>つか</sup>たくさん<sup>たたか</sup>使う<sup>戦い</sup>方に<sup>かた</sup>変えました。

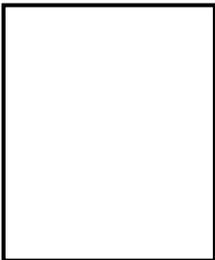
◆<sup>おだのぶなが</sup>織田信長は<sup>あづち</sup>安土（<sup>しがけん</sup>滋賀県）に<sup>しろ</sup>城をつくりました。（<sup>あづちじょう</sup>安土城）そして、<sup>しろ</sup>城のま<sup>しょうにん</sup>わりに<sup>あつ</sup>商人を集めました。<sup>いちば</sup>市場の<sup>ぜい</sup>税をなくし、<sup>じゆう</sup>だれでも<sup>しょうばい</sup>自由に<sup>しょうばい</sup>商売が<sup>でき</sup>る<sup>よう</sup>ように<sup>し</sup>しました。（<sup>らくいち</sup>楽市・<sup>らくざ</sup>楽座）

◆<sup>このころ</sup>このころ、<sup>フランシスコ・ザビエル</sup>フランシスコ・ザビエルが<sup>きりすと</sup>キリスト<sup>きょう</sup>教を<sup>つた</sup>伝えました。<sup>おだのぶなが</sup>織田信長は<sup>きりすと</sup>キリスト<sup>きょう</sup>教を<sup>ほご</sup>保護しました。

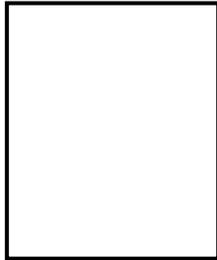
## ★もっと深めよう★

①<sup>ちから</sup>力のある<sup>ひと</sup>人が、<sup>じぶん</sup>自分より<sup>ひと</sup>えらい<sup>か</sup>人に<sup>げこくじょう</sup>勝つことを<sup>げこくじょう</sup>下剋上 といいます。

●<sup>きょうかしょ</sup>教科書や<sup>しりょうしゅう</sup>資料集を<sup>み</sup>見て<sup>え</sup>絵をかきましょう。



〈<sup>おだのぶなが</sup>織田信長〉



〈<sup>フランシスコ・ザビエル</sup>フランシスコ・ザビエル〉



〈<sup>きりすと</sup>キリスト<sup>ほご</sup>教の保護〉



〈<sup>らくいち</sup>楽市・<sup>らくざ</sup>楽座〉

9-2

あづち ももやまじだい  
安土・桃山時代 1

じゅうようかんじ れんしゅう  
重要漢字の練習

せんごくだいみょう

戦国大名


てっぽう

鉄砲


おだのぶなが

織田信長


あづちじょう

安土城


らくいち

らくざ

楽市・楽座


① <sup>ちから</sup>力のある<sup>ぶし</sup>武士は<sup>な</sup>やがて何になりましたか。

( )

② <sup>てっぽう</sup>鉄砲をたくさん使う<sup>つか</sup>戦い方に<sup>たたか</sup>変えたのは<sup>かた</sup>だれですか。

( )

③ ②の<sup>ひと</sup>人が<sup>しろ</sup>つくった<sup>なん</sup>城を何といいますか。

( )

④ <sup>いちば</sup>市場の<sup>ぜい</sup>税をなくし、<sup>じゆう</sup>だれでも<sup>しょうばい</sup>自由に<sup>なん</sup>商売ができるようにしたことを何と  
いいますか。

( )

⑤ <sup>きょう</sup>キリスト<sup>つた</sup>教を伝えたのはだれですか。

( )

◆織田信長が死んだあと、豊臣秀吉が関白になりました。そして全国を統一しました。

◆豊臣秀吉は、ものさしやますを統一して、全国の田畑の広さなどを調べました。これを検地（太閤検地）といいます。

◆また、豊臣秀吉は農民や寺から刀や鉄砲などの武器を取り上げ、戦えないようにしました。これを刀狩といいます。

◆検地と刀狩によって、武士と農民の身分を区別しました。（兵農分離）

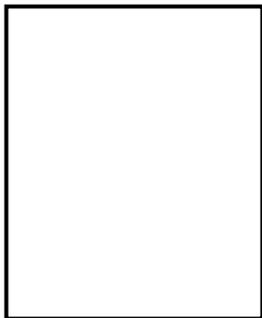
◆豊臣秀吉は明（中国）をせめるために、朝鮮に大軍を送りました。

◆豊臣秀吉が死んだあとは、徳川家康が力を持ちました。

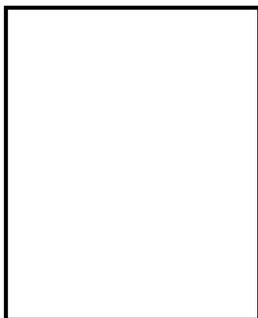
徳川家康は1600年に自分に反対する大名たちをたおしました。これを

関ヶ原の戦いといいます。

●教科書や資料集を見て絵をかきましょう。



〈豊臣秀吉〉



〈徳川家康〉



〈検地の様子〉



〈刀狩の様子〉



〈ます〉

10-2

あづち ももやまじだい じゅうようかんじ れんしゅう  
安土・桃山時代2 重要漢字の練習

とよとみひでよし

豊臣秀吉


とくがわいえやす

徳川家康


けんち

検地


かたなかり

刀狩


ちょうせん

朝鮮


せきがはら

関ヶ原

たたか

の戦い


① 織田信長が死んだあと、全国を統一したのはだれですか。

( )

② ものさしやますを統一して、田畑の広さなどを調べたことを何といいますか。

( )

③ 農民や寺から刀や鉄砲などの武器を取り上げたことを何といいますか。

( )

④ 豊臣秀吉は明(中国)をせめるために、どこに大軍を送りましたか。

( )

⑤ 豊臣秀吉が死んだあと、力を持ったのはだれですか。また、1600年に起こった戦いを何といいますか。

ひと ( ) 戦い ( )